

# 平成19年度PRT Rデータの概要(島根県)について

## －化学物質の排出量・移動量の集計結果－

平成21年3月6日  
島根県環境生活部環境政策課

多くの化学物質が有する環境リスクを低減させていくためには、化学物質の排出等の状況を定期的に把握することにより、化学物質を取り扱う事業者の自主的な化学物質の管理の改善を促進し、化学物質による環境の保全上の支障が生ずることを未然に防止する必要があります。

このため、「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」（化学物質排出把握管理促進法）に基づき、化学物質排出移動量届出制度（いわゆる「PRT R制度」）が導入されました。

人の健康や生態系に有害なおそれがある等の性状を有する化学物質（354種類）について、平成14年度（平成13年度分）から、一定の要件（業種や当該化学物質の取扱量等）に該当する事業者は、環境中への排出量や廃棄物としての移動量を届け出ることになりました。また、国では、届出の対象とならない他の排出源からの排出量を、利用可能な知見に基づき推計しています。

国は、平成19年度中の全国の排出量・移動量等の集計結果を2月27日に公表しましたが、このうち島根県内の排出量・移動量等の概要を取りまとめたので公表します。

なお、必ずしも全てが実測値に基づくものではないため、その精度には一定の限界があります。

また、この資料に記載している数値は小数点以下を四捨五入により端数処理しています。

### 1. 平成19年度の状況

島根県内の届出事業所数は315であり、全国の届出事業所数40,725に対して0.77%（全国45位）の割合でした。県内の届出事業者の事業所からの排出量は、全事業所・全物質の合計で2,502トンで、全国の届出全事業所・全物質合計234千トンに対して1.07%（全国32位）を占め、移動量の合計は969トンで、全国の移動量合計223千トンに対して0.44%（全国38位）を占めました。

島根県の届出排出量・移動量の合計は3,471トンで、全国の届出排出量・移動量合計457千トンに対して0.76%（全国35位）を占めました。

また、届出対象外の排出量（対象業種からの届出対象外の排出量、非対象業種からの排出量、家庭からの排出量、自動車などの移動体からの排出量）について、島根県では、2,151トンで、全国合計292千トンに対して0.74%（全国46位）でした。

この結果、県内の届出排出量及び届出外排出量を合計した全排出量は4,653トンで、全国合計526千トンに対して0.88%（全国40位）を占めました。

なお、ダイオキシン類については、重量（kg）ではなく、毒性等量（mg-TEQ）による把握のため、上記の集計値には含まれていませんが、届出排出量と届出外排出量の合計は、3,023mg-TEQで、全国の合計排出量653g-TEQに対して0.46%（全国42位）でした。

## 2. 平成18年度との比較

平成19年度データと平成18年度データとを比較した結果は以下のとおりです。

### ○届出のあった化学物質の種類数

平成18年度は81種類、平成19年度は76種類であり、5種類の減少でした。

### ○届出のあった事業所数比較

平成18年度は317、平成19年度は315であり、2の減少でした。

### ○届出排出量・移動量比較

平成19年度の届出排出量は、前年度比で、全体として10.2%（231トン）増加しました。

内訳としては、大気への排出が10.0%（213トン）増加、公共用水域への排出が6.0%（8トン）増加、事業所内埋立処分が48.9%（10トン）増加となっています。

また、平成19年度の届出移動量は、前年度比で、全体として9.2%（▲98トン）減少しました。

これは、廃棄物としての事業所外への移動の減少分によるものです。

この結果、届出排出量・移動量の合計では4.0%（132トン）増加しました。

なお、国及び島根県の公表内容につきましては、以下のホームページを御覧ください。

**環境省** 制度の概要、公表内容、開示手続の方法等：

<http://www.env.go.jp/chemi/prtr/risk0.html>

**経済産業省**

[http://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/law/index.html](http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/index.html)

**島根県**

<http://www.pref.shimane.lg.jp/section/kankyo/kagaku/>

## 1. 排出量・移動量の届出状況

平成20年度には、平成19年度の排出量・移動量について、島根県では、26業種にわたる317の事業所から届出がありました。島根県の業種別届出状況は以下のとおりです。

### 業種別の届出状況（集計対象：H19年度、届出：H20年度）

（単位：事業所）

業種	届出数	業種	届出数
金属鉱業		武器製造業	
原油・天然ガス鉱業		その他の製造業	
製造業	73	電気業	2
食料品製造業		ガス業	2
飲料・たばこ・飼料製造業		熱供給業	
繊維工業	1	下水道業	30
衣服・その他の繊維製品製造		鉄道業	
木材・木製品製造業		倉庫業	
家具・装備品製造業		石油卸売業	2
パルプ・紙・紙加工品製造業	4	鉄スクラップ卸売業	
出版・印刷・同関連産業	1	自動車卸売業	1
化学工業	3	燃料小売業	167
石油製品・石炭製品製造業		洗濯業	1
プラスチック製品製造業	5	写真業	
ゴム製品製造業	2	自動車整備業	2
なめし革・同製品・毛皮製造		機械修理業	
窯業・土石製品製造業	12	商品検査業	
鉄鋼業	8	計量証明業	
非鉄金属製造業	2	一般廃棄物処理業	29
金属製品製造業	3	産業廃棄物処分業	5
一般機械器具製造業	9	高等教育機関	
電気機械器具製造業	9	自然科学研究所	1
輸送用機械器具製造業	12		
精密機械器具製造業	2	合 計	315

## 2. 集計結果の概要

### (1) 届出排出量・移動量

#### ① 全事業所及び全物質の届出排出量・移動量

平成20年度に事業者から届出のあった排出量は、2,502トン（72.1%）、移動量は、969トン（27.9%）、合計は3,471トンでした。

環境への排出量(2,502トン)の内訳は、

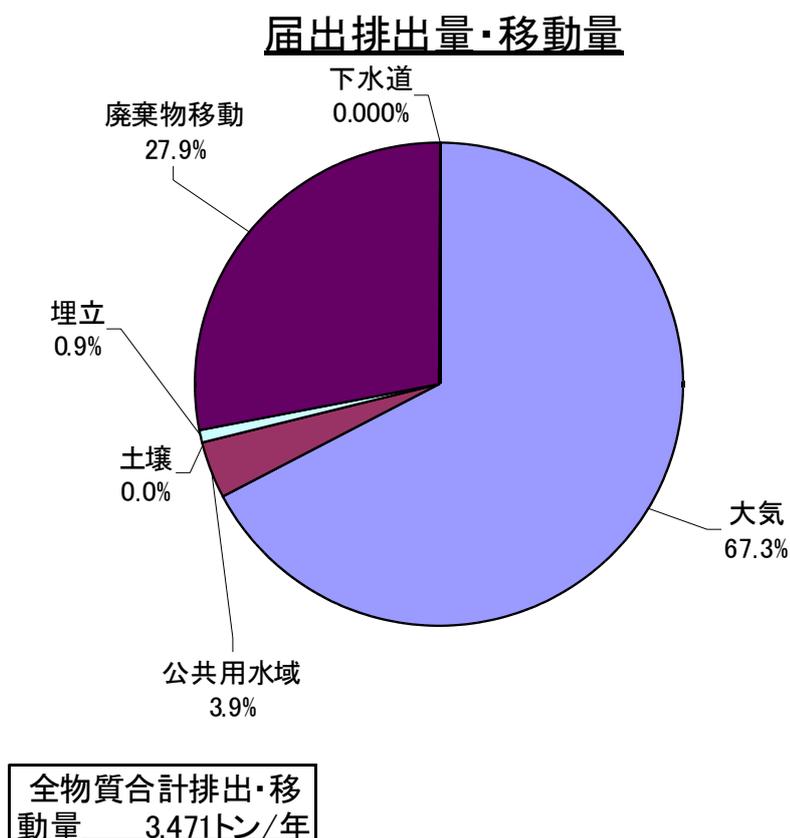
- ・ 大気への排出 2,335トン（67.3%）
- ・ 公共用水域への排出 136トン（3.9%）
- ・ 土壌への排出 0トン（0.0%）
- ・ 事業所における埋立処分 31トン（0.9%）

でした。

事業所外への移動量（969トン）の内訳は、

- ・ 廃棄物としての移動 969トン（27.9%）
- ・ 下水道への移動 0.013トン（0.0%）

でした。



② 全事業所の届出排出量及び移動量の合計の多い物質

平成19年度の届出排出量及び移動量の上位10物質の合計は3,182トンで、届出排出量及び移動量の合計3,471トンの91.7%に当たります。

上位5物質は、合成原料や溶剤として幅広く用いられる

- ① 二硫化炭素
- ② トルエン

溶剤・試薬などに用いられる

- ③ N, N-ジメチルホルムアミド

特殊鋼等の原料として用いられる

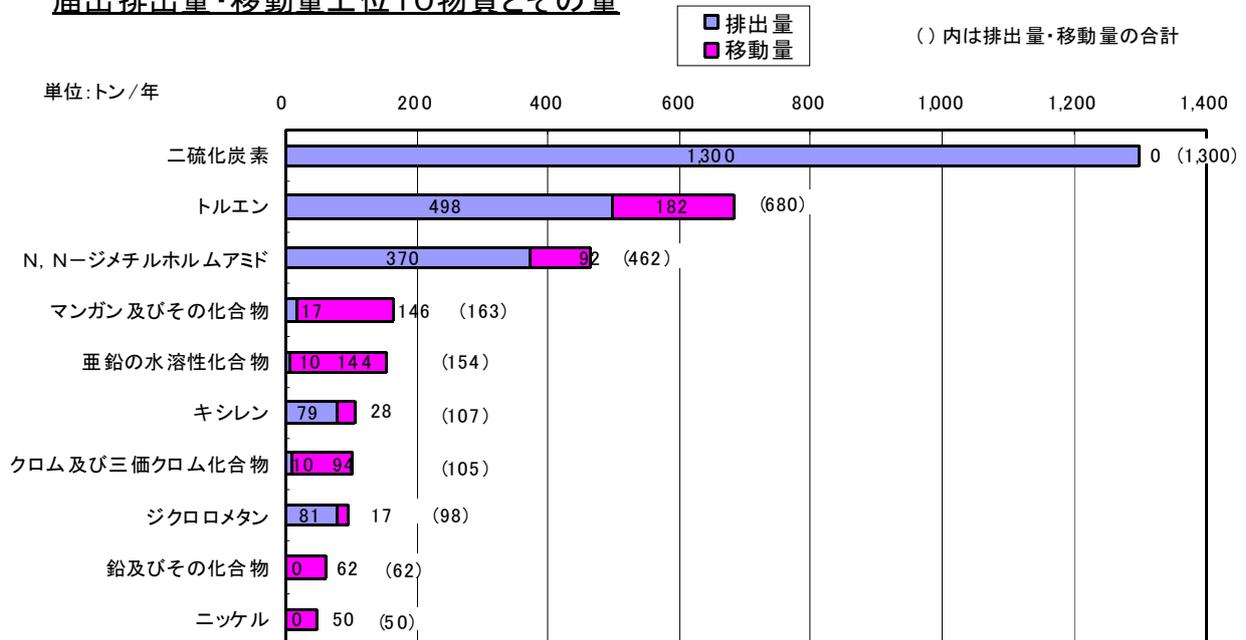
- ④ マンガン及びその化合物

亜鉛メッキ加工工程等で用いられる

- ⑤ 亜鉛の水溶性化合物

の順となっています。

**届出排出量・移動量上位10物質とその量**



### ③ 環境への届出排出量

環境への排出量の上位10物質の合計は2,452トンで、合計 2,502トンの98.0%に当たります。

上位5物質は、合成原料や溶剤などに用いられる

- ① 二硫化炭素
- ② トルエン

溶剤・試薬などに用いられる

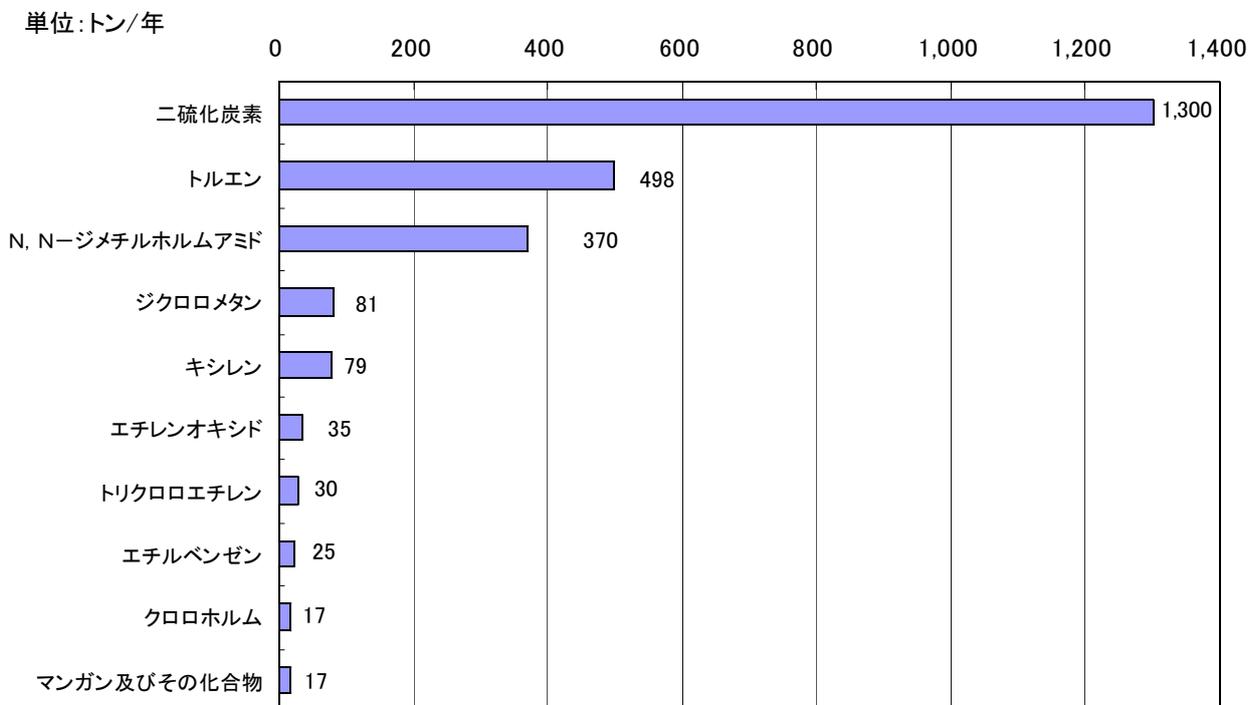
- ③ N, N-ジメチルホルムアミド

合成原料や溶剤などに用いられる

- ④ ジクロロメタン（別名塩化メチレン）
- ⑤ キシレン

の順となっています。

**環境への排出量上位10物質とその排出量**



④ 業種別の届出排出量・移動量

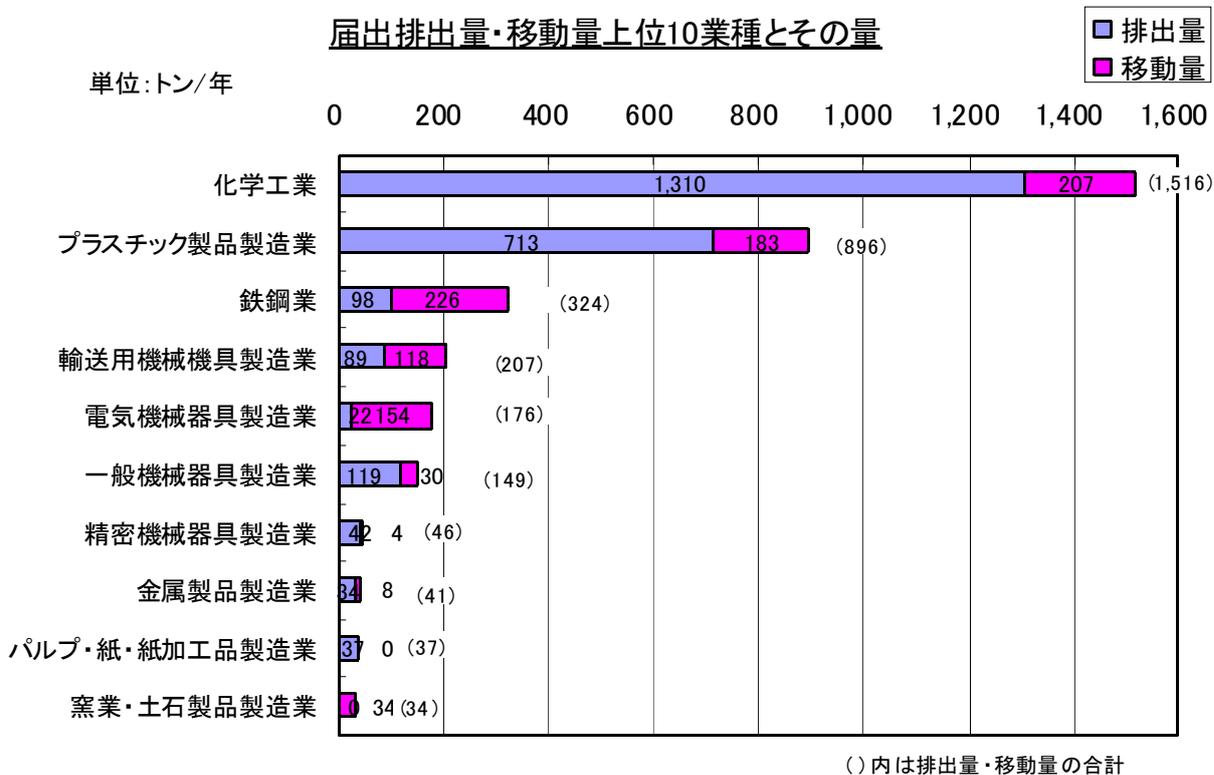
届出のあった製造業14業種の排出量・移動量の合計は3,442トンで、届出のあった全25業種（製造業14業種、非製造業11業種）の排出量・移動量全体（3,471トン）の99.2%を占めます。

また、排出量・移動量の上位10業種の合計は3,426トンで全体の98.7%を占めます。

上位10業種は、

- ① 化学工業
- ② プラスチック製品製造業
- ③ 鉄鋼業
- ④ 輸送用機械器具製造業
- ⑤ 電気機械器具製造業
- ⑥ 一般機械器具製造業
- ⑦ 精密機械器具製造業
- ⑧ 金属製品製造業
- ⑨ パルプ・紙・紙加工品製造業
- ⑩ 窯業・土石製品製造業

の順となっています。



## ⑤ 業種別の届出排出量

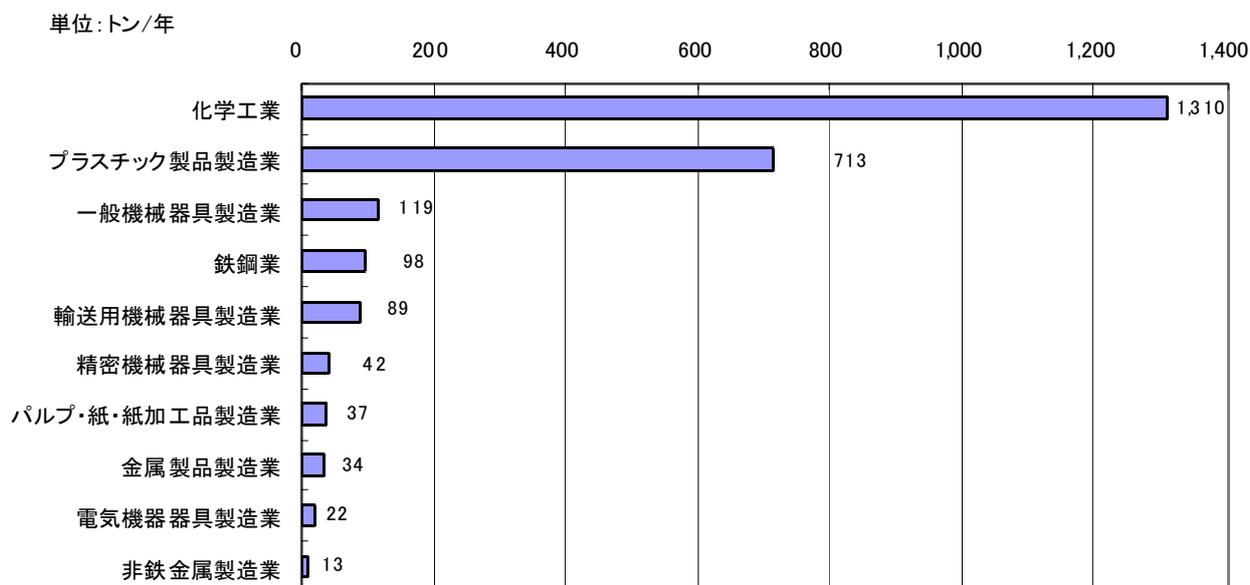
届出のあった製造業14業種の排出量の合計は2,479トンで、届出のあった全25業種（製造業14業種、非製造業11業種）の排出量全体（2,502トン）の99.1%を占めます。また、排出量の上位10業種の合計は2,477トンで全体の99.0%を占めます。

上位10業種は、

- ① 化学工業
- ② プラスチック製品製造業
- ③ 一般機械器具製造業
- ④ 鉄鋼業
- ⑤ 輸送用機械器具製造業
- ⑥ 精密機械器具製造業
- ⑦ パルプ・紙・紙加工品製造業
- ⑧ 金属製品製造業
- ⑨ 電気機械器具製造業
- ⑩ 非鉄金属製造業

の順になります。

### 届出排出量上位10業種とその排出量



## (2) 届出外排出量

### ① 全物質の届出外排出量

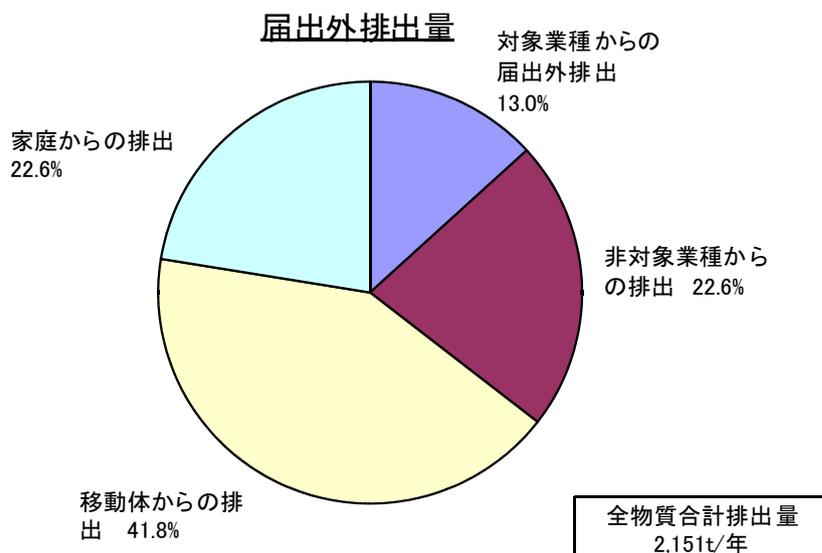
経済産業省及び環境省が推計を行った平成19年度島根県の届出外排出量の合計は、2,151トンでした。

その内訳は、

・ 対象業種からの届出外排出量*の排出量	281トン (13.0%)
・ 非対象業種からの排出量	485トン (22.6%)
・ 移動体からの排出量	898トン (41.8%)
・ 家庭からの排出量	487トン (22.6%)

でした。

\*対象業種に属する事業を営む事業者からの排出量であるが、従業員数、取扱量その他の要件を満たさないため届出対象とならないもの。



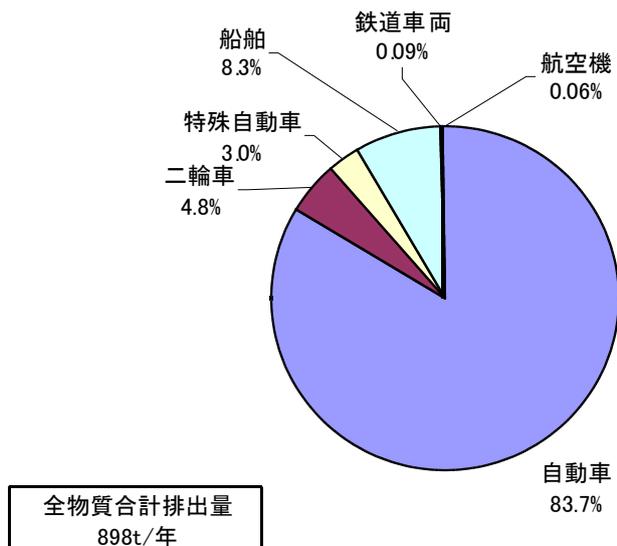
### ② 移動体からの届出外排出量

移動体からの排出量 (898トン) の内訳は、

① 自動車	[ 752 トン (83.7 %) ]
② 二輪車	[ 43 トン ( 4.8 %) ]
③ 特殊自動車 (産業機械、建設機械、農業機械)	[ 27 トン ( 3.0 %) ]
④ 船舶	[ 74 トン ( 8.3 %) ]
⑤ 鉄道車両	[ 0.8 トン ( 0.09 %) ]
⑥ 航空機	[ 0.6 トン ( 0.06 %) ]

です。

### 移動体からの排出量



### ③ 届出外排出量の多い物質

届出外排出量の上位10物質の合計は 1,820トンで、全体 (2,151トン) の84.6%に当たります。届出外排出量の多い上位5物質は、

溶剤・合成原料に用いられる他、自動車などの排出ガス、接着剤・塗料等に含まれる

- ① トルエン
- ② キシレン

洗浄剤・化粧品などに用いられる

- ③ ポリ (オキシエチレン) =アルキルエーテル (アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る)

洗浄剤などの界面活性剤に用いられる

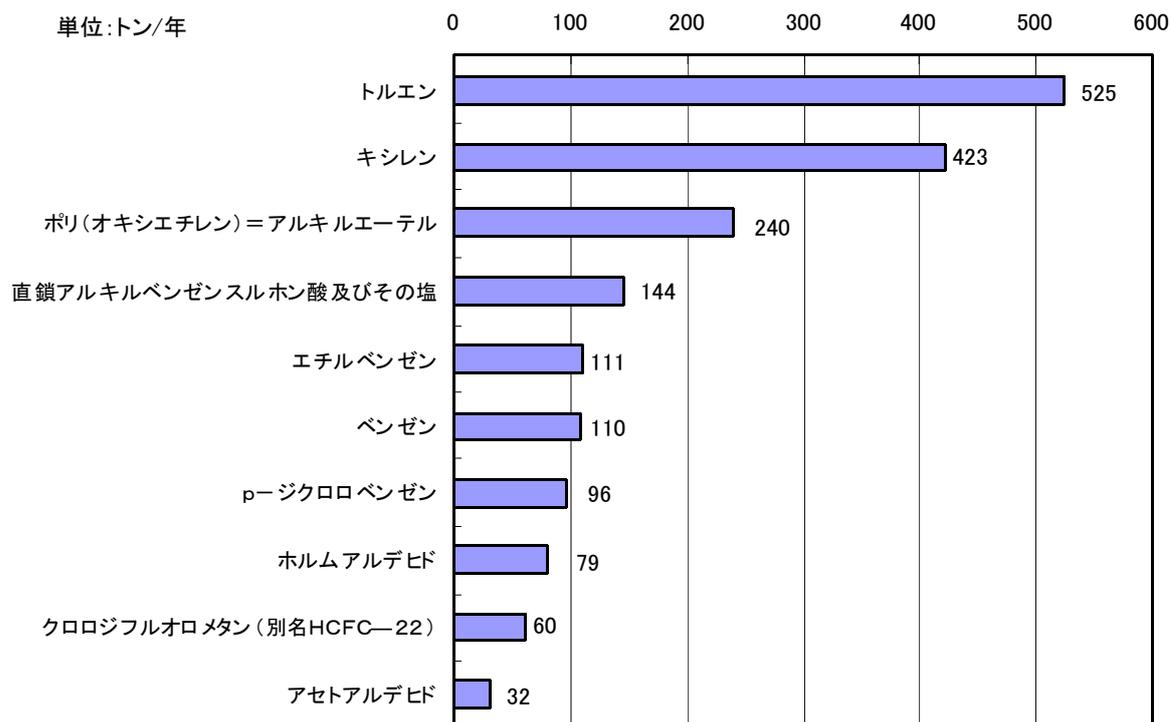
- ④ 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその化合物に限る)

合成原料や溶剤などに用いられる

- ⑤ エチルベンゼン

の順となっています。

### 届出外排出量の上位10物質とその排出量



### (3) 届出排出量及び届出外排出量の合計

届出排出量 (2,502トン) 及び届出外排出量 (2,151トン) を合計した全排出量 (4,653トン) の物質別の内訳では、上位5物質は、

合成原料や溶剤などに用いられる

① 二硫化炭素

溶剤・合成原料に用いられる他、自動車などの排出ガス、接着剤・塗料等に含まれる

② トルエン

溶剤・合成原料に用いられる他、自動車などの排出ガス、接着剤・塗料等に含まれる

③ キシレン

溶剤・試薬などに用いられる

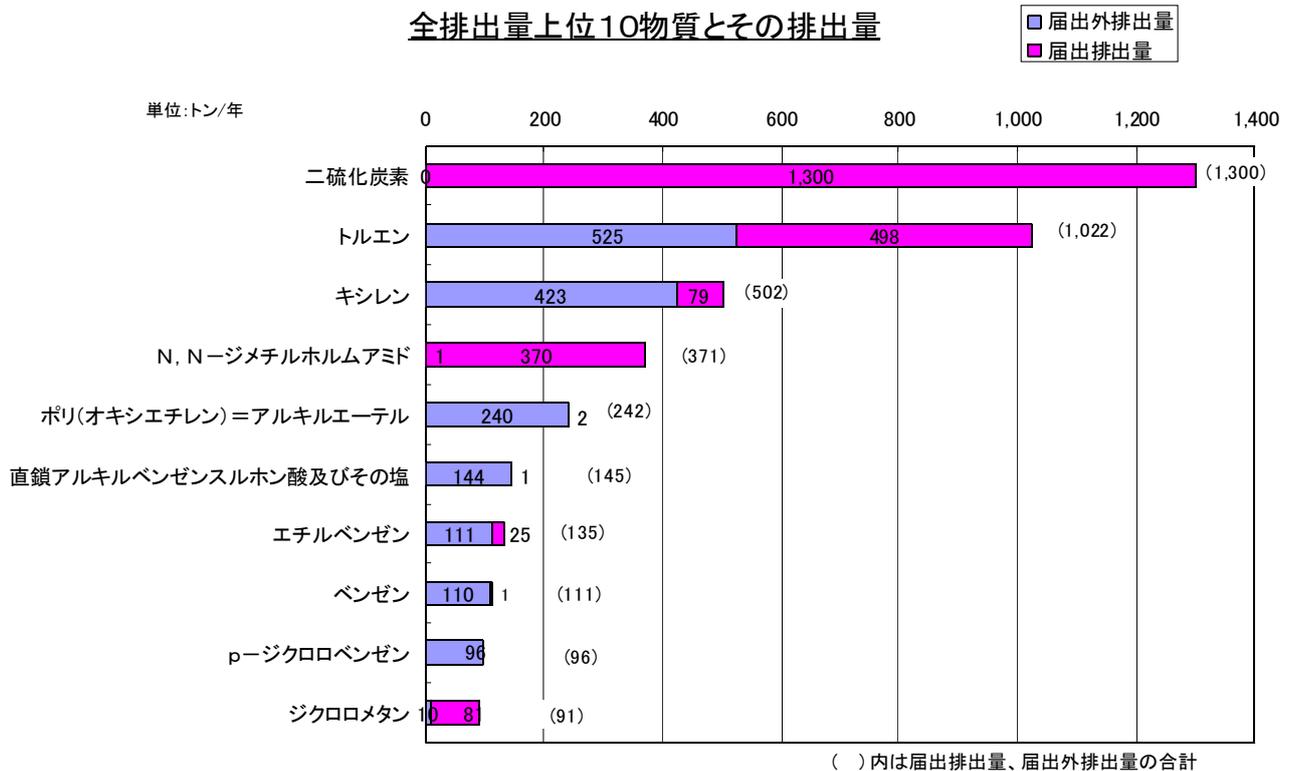
④ N, N-ジメチルホルムアミド

洗浄剤・化粧品などに用いられる

⑤ ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル (アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る)

の順となっています。

## 全排出量上位10物質とその排出量



### (4) 特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量

人に対して発がん性のある特定第一種指定化学物質は、354種類の第一種指定化学物質のうち、12物質ありますが、島根県内では7物質について届出があり、ダイオキシン類を除く6物質の届出排出量・移動量の合計は72トンでした（全国の合計の8千トンに対し0.91%）。

上位3物質は、

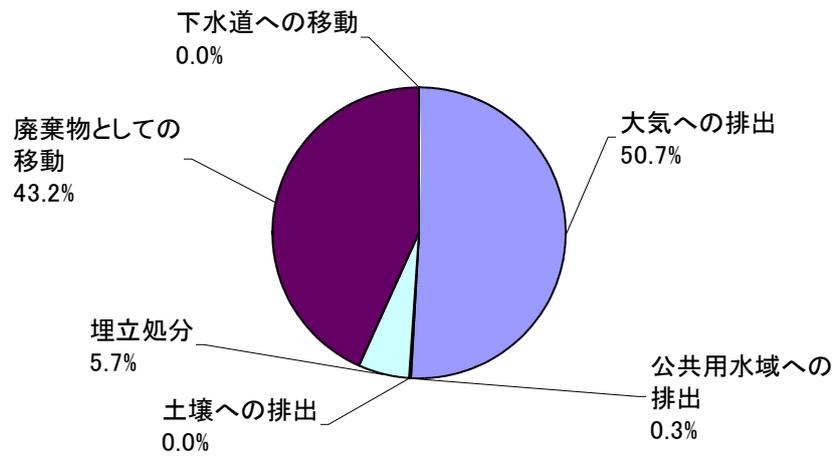
- ①ニッケル化合物 : 35.3トン
- ②エチレンオキシド : 35.0トン
- ③ベンゼン : 1.4トン

の順となっています。

また、ダイオキシン類の届出排出量・移動量の合計は5,883mg-TEQでした（全国の合計の2,770g-TEQに対して0.21%）。

また、特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量の合計に対する排出先割合は、次のとおり大気への排出が最も多く（構成比50.7%）となっています。

### 特定第一種指定化学物質の排出先



(5) 市町村別 届出排出量・移動量

県内各市町村毎の届出排出量・移動量の集計結果は以下のとおりです。

ダイオキシン類以外の集計結果

(単位:kg)

市町村	届出件数 (件)	届出排出量	届出移動量	届出排出量・移動量 計
松江市	76	73,342	23,614	96,956
浜田市	34	12,695	90,908	103,603
出雲市	49	93,077	131,568	224,645
益田市	19	1,541,899	187,170	1,729,069
大田市	27	497,032	148,160	645,192
安来市	18	84,229	207,194	291,423
江津市	17	19,417	6,676	26,094
雲南市	21	51,717	9,816	61,532
東出雲町	7	78,991	28,750	107,741
奥出雲町	9	28,675	1,005	29,680
飯南町	4	129	0	129
斐川町	9	19,160	134,170	153,330
川本町	2	32	0	32
美郷町	3	40	0	40
邑南町	8	1,215	0	1,215
津和野町	2	1	0	1
吉賀町	3	351	0	351
海士町	1	0	0	0
西ノ島町	1	11	0	11
知夫村	0	0	0	0
隠岐の島町	5	32	0	32
合計	315	2,502,043	969,031	3,471,074

ダイオキシン類の集計結果

(単位:mg-TEQ)

市町村	届出件数 (件)	届出排出量	届出移動量	届出排出量・移動量 計
松江市	9	32	1,051	1,083
浜田市	3	3	48	51
出雲市	3	0	1,400	1,400
益田市	2	40	1,123	1,163
大田市	5	46	22	68
安来市	4	4	0	4
江津市	3	9	15	24
雲南市	4	172	170	342
東出雲町	0	0	0	0
奥出雲町	0	0	0	0
飯南町	0	0	0	0
斐川町	1	141	0	141
川本町	1	933	0	933
美郷町	0	0	0	0
邑南町	0	0	0	0
津和野町	1	31	0	31
吉賀町	0	0	0	0
海士町	1	1	5	5
西ノ島町	1	58	0	58
知夫村	0	0	0	0
隠岐の島町	1	580	0	580
合計	39	2,049	3,834	5,883

※届出件数は、「ダイオキシン類以外の届出件数」の内数

## 業種別の届出事業所数・排出量・移動量(平成19年度)

別紙

業種名	届出数	排出量 (kg/年) ※1					移動量 (kg/年) ※2			排出・移動量 合計	割合 (%)
		大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計		
金属鉱業											
原油・天然ガス鉱業											
製造業	73	2,318,387	130,370	0	30,530	2,479,287	962,718	13	962,731	3,442,018	99.16%
・食料品製造業											
・飲料・たばこ・飼料製造業	1	1,500	0	0	0	1,500	0	0	0	1,500	0.04%
・繊維工業											
・衣服・その他の繊維製品製造業											
・木材・木製品製造業											
・家具・装備品製造業											
・パルプ・紙・紙加工品製造業	4	20,768	16,000	0	0	36,768	0	0	0	36,768	1.06%
・出版・印刷・関連産業	1	0	0	0	0	0	100	0	100	100	0.00%
・化学工業	3	1,200,556	109,000	0	0	1,309,556	206,610	0	206,610	1,516,166	43.68%
・石油製品・石炭製品製造業											
・プラスチック製品製造業	5	713,400	0	0	0	713,400	182,550	0	182,550	895,950	25.81%
・ゴム製品製造業	2	1,200	0	0	0	1,200	419	0	419	1,619	0.05%
・なめし革・同製品・毛皮製造業											
・窯業・土石製品製造業	12	3	52	0	0	55	33,919	0	33,919	33,975	0.98%
・鉄鋼業	8	64,921	2,690	0	30,530	98,141	225,557	0	225,557	323,698	9.33%
・非鉄金属製造業	2	11,880	724	0	0	12,604	316	0	316	12,920	0.37%
・金属製品製造業	3	33,634	0	0	0	33,634	7,765	0	7,765	41,399	1.19%
・一般機械器具製造業	9	118,976	1	0	0	118,977	29,563	13	29,576	148,552	4.28%
・電気機械器具製造業	9	19,889	1,900	0	0	21,789	154,200	0	154,200	175,989	5.07%
・輸送用機械器具製造業	12	89,360	3	0	0	89,363	117,749	0	117,749	207,112	5.97%
・精密機械器具製造業	2	42,300	0	0	0	42,300	3,970	0	3,970	46,270	1.33%
・武器製造業											
・その他の製造業											
電気業	2	7,024	0	0	0	7,024	0	0	0	7,024	0.20%
ガス業	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%
熱供給業											
下水道業	30	0	5,593	0	0	5,593	0	0	0	5,593	0.16%
鉄道業											
倉庫業											
石油卸売業	2	2,314	0	0	0	2,314	0	0	0	2,314	0.07%
鉄スクラップ卸売業											
自動車卸売業	1	0	0	0	0	0	1,600	0	1,600	1,600	0.05%
燃料小売業	167	7,516	0	0	0	7,516	0	0	0	7,516	0.22%
洗濯業	1	0	0	0	0	0	1,900	0	1,900	1,900	0.05%
写真業											
自動車整備業	2	0	0	0	0	0	2,800	0	2,800	2,800	0.08%
機械修理業											
商品検査業											
計量証明業											
一般廃棄物処理業(ごみ処分量に限る)	29	0	225	0	0	225	0	0	0	225	0.01%
産業廃棄物処分量(特別管理産業廃棄物処分量を含む。)	5	0	84	0	0	84	0	0	0	84	0.00%
高等教育機関											
自然科学研究所	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%
全業種合計	315	2,335,242	136,271	0	30,530	2,502,043	969,018	13	969,031	3,471,074	100%
割合 (%)		67.28%	3.93%	0.00%	0.88%	72.08%	27.92%	0.000%	27.92%	100%	

※1 大気:大気への排出 水域:公共用水域への排出 土壌:事業所内の土壌への排出 埋立:事業所内の埋立処分

※2 廃棄物:事業所外への廃棄物としての移動 下水道:下水道への移動

※:「製造業」に係る数値は、含まれる各業種の合計

## 全国集計からみた島根県の状況

	全国計	島根県	島根県の占める割合	都道府県別順位 (多い方からの順位)
届出件数 (件)	40,725	315	0.77%	45
届出排出量 (kg/年)	234,299,034	2,502,043	1.07%	32
届出移動量 (kg/年)	222,723,905	969,031	0.44%	38
届出排出量と移動量の合計 (kg/年)	457,022,939	3,471,074	0.76%	35
届出外排出量 (kg/年)	292,339,161	2,150,728	0.74%	46
届出排出量と届出外排出量の合計 (kg/年)	526,638,195	4,652,770	0.88%	40
ダイオキシン類の届出排出量と届出外排出量の合計 (mg-TEQ/年)	653,385	3,023	0.46%	42